

# 角田市第6次長期総合計画策定のための市民アンケート調査

～市民の皆さんのご意見をまちづくりに反映します～

市民の皆さまには、日ごろから市政に対しご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

本市では、『角田市第5次長期総合計画（平成23年3月策定）』において“人と地域が輝く 田園交流都市 かくだ”を目標都市像に掲げたまちづくりを進め9年が経過しています。この間、全国的な人口の減少や高齢化の進展、東日本大震災による未曾有の被害、また昨年10月には台風19号による洪水被害、現在の新型コロナウイルスの感染と、防災や衛生対策の重要性が非常に高まっていることなどを踏まえて、新たな視点によるこれからの時代の計画の検討を行うための市民アンケート調査を実施します。

本調査は、皆さんが日常生活の中で感じておられる声をお聞きして、新しい総合計画や関連計画に反映し、市民の皆さまと共に将来の角田市を創っていくために、16歳以上の市民の皆さまの中から無作為に抽出した3,000人の方を対象に実施します。集計結果は市のホームページなどで公表させていただく予定ですが、統計的に処理しますので個人が特定されることはなく、また上記目的以外に使用することはありません。

皆さまには、新型コロナウイルス感染症対策において様々なご苦勞をおかけしている中ではありますが、今後の角田市の方向性を見出すための重要なアンケート調査となりますので、趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

令和2年5月

角田市長 大友喜助

## ※ ご記入・提出に当たってのお願い

- ① 封筒のあて名のご本人がお答えください。（ご本人が記入できない場合は、ご本人のお考えを家族の方などが代わりに記入していただいてもかまいません。）
- ② 特に指定がないかぎり、各設問ともに、あてはまる番号を一つだけ「○」印で囲んでください。（一部に複数選択の問いがあります。）
- ③ ご記入が終わりましたら、**6月8日(月)まで**に、本調査票を同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、投函してください。投函の際は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3つの密を避けられるようお願いいたします。

このアンケートについてのお問い合わせは、下記までお願いします。

角田市役所 総務部 企画財政課 企画調整係

電話：63-2113

FAX：62-4829

E-mail：[kikaku-zaisei@city.kakuda.lg.jp](mailto:kikaku-zaisei@city.kakuda.lg.jp)

# 1 あなた自身のことについて

問1 あなたの性別は…？

- |      |      |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

問2 あなたの年齢は…？

- |        |         |        |
|--------|---------|--------|
| 1 10歳代 | 2 20歳代  | 3 30歳代 |
| 4 40歳代 | 5 50歳代  | 6 60歳代 |
| 7 70歳代 | 8 80歳以上 |        |

問3 あなたのお住まいの地区は…？

- |        |        |        |
|--------|--------|--------|
| 1 角田地区 | 2 横倉地区 | 3 小田地区 |
| 4 枝野地区 | 5 藤尾地区 | 6 東根地区 |
| 7 桜地区  | 8 北郷地区 | 9 西根地区 |

問4 あなたの家族構成は…？

- |               |           |               |
|---------------|-----------|---------------|
| 1 単身世帯        | 2 夫婦のみの世帯 | 3 親と子どもの二世帯世帯 |
| 4 親・子・孫の三世帯世帯 |           |               |
| 5 その他 ( )     |           |               |

問5 あなたの職業は…？

- |            |             |            |
|------------|-------------|------------|
| 1 農林業      | 2 商工自営業     | 3 会社員      |
| 4 団体職員・公務員 | 5 パート・アルバイト | 6 専業主婦（主夫） |
| 7 無職       | 8 学生        |            |
| 9 その他 ( )  |             |            |

問6 角田市内の居住歴は…？

- |             |         |             |
|-------------|---------|-------------|
| 1 2年未満      | 2 2年～5年 | 3 6年～10年    |
| 4 11年～20年未満 | 5 20年以上 | 6 生まれてからずっと |
| 7 その他 ( )   |         |             |

## 2 角田市での暮らしについて

問7 角田市での暮らしについて、どのように感じていますか。当てはまる番号1つに○印をつけてください。

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1 とても暮らしやすい      | 2 どちらかといえば暮らしやすい |
| 3 どちらかといえば暮らしにくい | 4 暮らしにくい         |
| 5 どちらともいえない      |                  |

問8-1 これからも角田市に住み続けたいと考えていますか。当てはまる番号1つに○印をつけてください。

- |                    |         |
|--------------------|---------|
| 1 ずっと住み続けたい        | } 問8-2へ |
| 2 どちらかといえば住み続けたい   |         |
| 3 どちらともいえない        | → 問9へ   |
| 4 どちらかといえば住み続けたくない | } 問8-3へ |
| 5 転出したい            |         |

問8-2 「住み続けたい」理由として最も当てはまる番号1つに○印をつけてください。

- |                       |   |
|-----------------------|---|
| 1 自然環境や田園景観などのイメージが良い |   |
| 2 住宅価格・家賃が手頃で住みやすい    |   |
| 3 飲食・娯楽機能などが充実している    |   |
| 4 買物や病院などの施設が充実している   |   |
| 5 交通の便が良く通勤通学がしやすい    |   |
| 6 子育てしやすい施設や環境が整っている  |   |
| 7 教育・文化の環境が整っている      |   |
| 8 その他（                | ） |

問8-3 「住み続けたくない」理由として最も当てはまる番号1つに○印をつけてください。

- |                         |   |
|-------------------------|---|
| 1 自然環境や田園景観などのイメージが良くない |   |
| 2 住宅価格・家賃が高く住みにくい       |   |
| 3 飲食・娯楽機能などが不足している      |   |
| 4 買物や病院などの施設が不足している     |   |
| 5 交通の便が悪く通勤通学がしにくい      |   |
| 6 子育てしやすい施設や環境が整っていない   |   |
| 7 教育・文化の環境が整っていない       |   |
| 8 その他（                  | ） |

### 3 角田市の取り組みについて

問9 本市では、目標とする都市像の実現に向けて、3つの重点プロジェクトを戦略的に進めてきました。この重点プロジェクトの「施策の効果」と「今後の重要度」について、あなたの考えに最も近い選択肢の番号にそれぞれ**1つずつ○印をつけてください**。

取 り 組 み 内 容	施 策 の 効 果					今 後 の 重 要 度				
	効 果 が あ っ た	や や 効 果 が あ っ た	あ ま り 効 果 が な か っ た	効 果 が な か っ た	わ か ら な い	重 要 で あ る	や や 重 要 で あ る	あ ま り 重 要 で な い	重 要 で な い	わ か ら な い
<p>(記入例)</p> <p><b>【重点プロジェクト1】</b></p> <p>【重点プロジェクト1】 定住人口3万人の確保</p> <p>【施策内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 移住・定住支援策の推進</li> <li>2 子育て支援の充実</li> <li>3 快適な住環境の整備</li> <li>4 教育環境の充実</li> <li>5 健康長寿のまちづくり</li> </ol>	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<p><b>【重点プロジェクト2】</b></p> <p>交流人口100万人都市への挑戦</p> <p>【施策内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 賑わいの交流拠点の整備</li> <li>2 広域観光・体験型観光の推進</li> <li>3 協働によるまちづくりの推進</li> <li>4 生涯学習・スポーツ交流の振興</li> <li>5 交通ネットワーク化の整備</li> </ol>	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<p><b>【重点プロジェクト3】</b></p> <p>戦略的産業振興</p> <p>【施策内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 農商工連携による産業の振興</li> <li>2 特産品・ブランド品の開発</li> <li>3 企業誘致による雇用機会の拡大</li> <li>4 中心市街地の再生</li> <li>5 起業支援による新産業の創出</li> </ol>	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問 10 角田市が行っている行政サービスの「満足度」と「重要度」について、施策の項目ごとに、あなたの考えに最も近い選択肢の番号にそれぞれ 1 つずつ〇印をつけてください。

### 5-1 人が集い賑わいのあるまちづくりのための施策

市民と行政の協働によるまちづくり<sup>※1</sup>の推進、角田の農畜産物を活かしたもてなし豊かな角田ブランド<sup>※2</sup>の構築と情報発信の推進、多彩なイベントの開催や交流機会の拡大による交流人口拡大の推進に取り組んできました。

施策の項目	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満足	わからない	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	わからない
 施策の項目 (記入例) <b>1 住民自治によるまちづくり</b>	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
1 住民自治によるまちづくり ・住民自治活動の支援、地域や組織を担う人材の育成支援、行政の支援体制の確立など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2 市民活動団体の支援 ・活動しやすい環境づくり、市民活動拠点の整備、男女共同参画社会 <sup>※3</sup> の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3 地域観光資源のネットワーク化 ・地域資源を活かした観光振興、広域観光ネットワークの形成、観光情報の積極的な発信・PRなど	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4 賑わいの交流拠点施設の整備 ・道の駅かくだの整備、道の駅かくだにおける取組支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5 食と物産のブランド化の推進 ・生産・製造意欲及び所得の向上、新たな商品開発と販路拡大、地域イメージによる新たな付加価値の創造	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6 体験・滞在型観光機能の整備充実 ・地域資源を活かした農村体験型の観光交流の推進、季節イベントの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7 交流の推進 ・地域資源を活かした交流の推進、かくだ応援サポーター制度の創設、姉妹都市・友好都市との交流の充実など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8 街なか交流拠点の整備 ・本町パークの整備、賑わいのまちづくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9 交流情報の発信 ・角田の魅力発信、地域特産物情報の発信	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

※1 協働によるまちづくり：個人、団体、企業などの市民が、自主的にまちづくりを考え、行政とともにそれぞれの特性を活かして助け合い協力して、地域の課題の解決に向けて取り組むこと。

※2 ブランド：商品の名前等で他と区別できる価値の高い特徴的な製品のことを指す。

※3 男女共同参画社会：男女が共に自らの意思で、社会のあらゆる分野で活動する機会が確保され、均等に活躍でき、責任を担う社会。



## 5-2 調和のとれた産業のまちづくりのための施策

安心・安全な農畜産物の生産の支援をはじめとした活力ある農林業の振興、中心市街地の活性化や経済・産業活動を営む市内立地企業への支援や広域幹線道路網の整備・拡充による新たな企業立地戦略の検討など商工業の活性化に取り組んできました。

 施策の項目	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満足	わからない	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	わからない
10 安全・安心な農畜産物の生産 ・資源循環型農業 <sup>※4</sup> の推進、安定した農業経営の展開	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
11 地域農業の推進 ・農業振興公社事業の支援、農業経営の改善、担い手農家の確保・育成と新規就農者の受入れ環境の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
12 農業生産基盤の充実 ・生産基盤の整備と維持管理、高生産性農業展開への条件整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
13 森林資源の有効活用 ・林業基盤の整備、森林資源の多目的活用、交流空間としての活用	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
14 商店街活性化の支援 ・地域商業の支援、担い手の育成支援、地域資源の有効活用	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
15 企業立地の振興 ・誘致企業の支援、企業誘致の推進、中小企業への支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
16 安定した雇用の確保 ・雇用環境の向上、起業環境の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

※4 資源循環型農業：農業による廃棄資材や家畜糞尿処理で発生する堆肥を耕作地に活用することにより、資源を循環させ環境保全をめざす農業を指す。

### 【コラム①】 角田市の誕生

昭和 29 年 10 月 1 日に、角田町、枝野村、藤尾村、東根村、桜村、北郷村、西根村が合併して角田町になりました。

その後、昭和 33 年 10 月 1 日に、市制を施行して角田市となり、平成 30 年 10 月 1 日には市制施行 60 年を迎えました。

### 5-3 みんなで支えあう健康で元気なまちづくりのための施策

各種検診の受診率向上による疫病の予防や市民が安心できる地域医療体制の充実など保健・医療の充実、子育て世帯への経済的支援や乳幼児保育サービスの拡充など子育てしやすい環境づくり、高齢者や障がいのある人など誰もが安心して暮らすことの出来る福祉社会の形成に取り組んできました。

施策の項目	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	わからない
17 健康づくりの推進 ・健康づくり活動基盤の整備、健康づくり活動への支援、健康づくり環境の活用	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
18 疾病予防対策の推進 ・疾病予防対策の充実、心の健康対策の充実、口腔ケアの強化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
19 地域医療体制の充実 ・市内医療体制の充実、救急医療体制の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
20 子育て支援の推進 ・子育て環境の充実、子育て家庭への生活支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
21 乳幼児の保育・教育体制の充実 ・保育サービスの充実、児童福祉施設の整備、乳幼児の保育・教育体制の検討・推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
22 学童保育・子どもの遊び場の充実 ・学童保育の充実、児童の育成環境の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
23 家庭・地域が支える子育て環境の充実 ・子育てボランティアの育成・支援、家庭・地域が共に支える子育て	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
24 地域福祉活動の支援 ・保健・医療・福祉の連携による包括的なケア体制の構築、参加と協働による地域福祉推進体制の整備など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
25 介護予防対策の推進 ・介護予防の推進、介護サービスの充実、高齢者の社会参加と生きがいづくりの推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
26 高齢者福祉サービスの充実 ・高齢者在宅福祉サービスの充実、高齢者支援体制の確立、高齢者が暮らしやすい住宅・居住環境の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
27 障がい者福祉サービスの充実 ・社会参加機会の拡大、福祉サービスの充実、障がい者福祉体制の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
28 安心を支える制度の運用 ・生活保護対策の充実、国民健康保険事業の安定運営、国民年金制度の普及	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

## 5-4 心豊かな個性を育むまちづくりのための施策

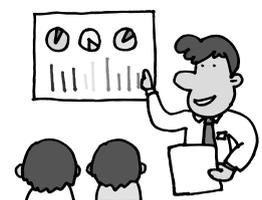
教育・文化・芸術・スポーツなどの活動を通じた、市民一人ひとりが生涯にわたり学び喜びにより心の豊かさと潤いが実感できるような自主的な生涯学習の推進、たくましく未来を切り拓く力と広い視野を持った児童・生徒の育成をめざした学校教育環境の充実に取り組んできました。

施策の項目	満 足 度					重 要 度				
	満 足	やや 満 足	やや 不 満	不 満	わ か ら な い	重 要 で あ る	やや 重 要 で あ る	あ ま り 重 要 で な い	重 要 で な い	わ か ら な い
29 生涯学習の充実 ・生涯学習推進体制の充実、生涯学習機会の充実、生涯学習関連施設の充実、人材の育成と社会教育関係団体への支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
30 歴史・文化資源の保存活用 ・歴史文化資源の保全・継承、祭りや郷土芸能の継承、郷土資料館の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
31 芸術文化活動の推進 ・市民センター機能を活用した芸術文化活動の推進、文化活動を行う団体・個人への育成支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
32 地域スポーツの振興と交流 ・ライフステージに応じたスポーツ活動の推進、地域に夢と活力をもたらすスポーツ交流の推進など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
33 学校教育の充実 ・確かな基礎学力の定着、安全・安心な教育環境づくり、地域に開かれた学校づくりなど	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
34 小・中学校など教育施設などの充実 ・学校施設などの充実、学校給食の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5



### 【コラム②】 角田市の市章

角田市の市章は、「カクダ」の「カ」の字を図案化したもので、中に描かれた双葉は、すくすくと成長する市の姿を象徴したものです。



## 5-5 安全・安心で快適なまちづくりのための施策

広域幹線道路網など良好な都市基盤や市民の健康で潤いのある暮らしに向けた快適な住環境の整備、災害に強い防災体制の充実など生活安全への対応に取り組んできました。

 施策の項目	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	わからない
35 環境に配慮した土地利用の推進 ・計画的な土地利用の推進、自然環境保全のための土地利用	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
36 機能的な道路網の整備 ・広域幹線道路などの整備、市道の整備、農林道の維持管理、道路・橋りょうなどの維持補修	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
37 公共交通システムの充実 ・公共交通の利便性の向上、公共交通の利用の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
38 美しい都市景観の形成 ・魅力ある都市景観の形成、水辺の景観・河川の環境づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
39 快適な居住環境づくり ・良好な宅地・住宅供給の誘導、市営住宅の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
40 身近な公園・緑地の整備 ・都市公園の整備、緑地の保全・活用、身近な広場の有効活用	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
41 上下水道の整備 ・水の安定供給、経営の改善、総合的な下水道事業の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
42 地球環境問題への対応 ・自然エネルギーなどの利用推進、環境保全の取り組みの推進、環境学習の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
43 資源リサイクルの推進 ・ごみ処理体制の充実、ごみの減量化とリサイクルの推進、廃棄物の適正処理の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
44 環境衛生の向上 ・美しいまちづくりの推進、環境衛生の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
45 災害に強い防災体制の整備 ・災害に強いまちづくり、治山・治水事業の推進、地域防災力の向上、消防力の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
46 交通安全対策 ・交通安全施設の整備、交通安全意識の啓発	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
47 防犯体制の強化 ・犯罪を発生させない環境づくりの推進、地域住民による見守り活動の支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
48 安心な生活環境の確保 ・消費者利益の擁護と増進、相談内容に応じた情報収集・提供、市営墓地の適正管理	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

## 5-6 持続可能な行政経営のための施策

市民にわかりやすい行政情報の公開・充実・発信やまちづくり懇談会・ランチミーティングなどによる市民に開かれた行政を目指すとともに、事業の点検と見直しを繰り返し行い、市民にとって真に必要な行政サービスを最小のコストで提供するなど、時代に即応した行政経営に取り組んできました。

施策の項目	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	わからない
49 行政情報の公開 ・政策形成過程における情報公開、行政情報公開体制の確立	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
50 広報活動による行政情報の発信 ・市民が参画し、親しみのもてる広報活動の推進、各種メディアを活用した情報発信機能の強化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
51 広聴活動の推進 ・地域に密着した広聴活動の推進、市民の意見や要望に対する体制の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
52 効率的な行政経営を目指して ・持続可能な行政経営、職員の政策形成能力や資質の向上、健全な財政運営	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
53 情報化社会への対応 ・行政情報システムの効率的運用、市民に利用しやすい電子市役所 <sup>※5</sup> 化の推進、地域情報化の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
54 広域行政の推進 ・広域行政事務・事業の改善と充実、広域市町圏における連携強化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

※5 電子市役所：情報通信技術（IT）を活用し、市民サービスの向上や事務の効率化を図る取り組みを進める行政機関のこと。

問 11 角田市の行政全体に対して、どの程度満足していますか。当てはまる番号 1つに○印をつけてください。

- |             |            |
|-------------|------------|
| 1 満足している    | 2 やや満足している |
| 3 やや不満である   | 4 不満である    |
| 5 どちらともいえない |            |

## 4 これからのまちづくりの課題と方向性について

角田市の人口は、少子化や若年層の大都市圏等への流出を背景に、現在約 28,600 人ですが、概ね 10 年後の令和 12 年（2030 年）には約 25,100 人（約 12%減少）になるとともに、65 歳以上の人口の割合は約 42%に増加し、高齢化が進行するものと予測されています。（年少人口約 9%、生産年齢人口約 49%）（資料：国立社会保障・人口問題研究所）

問 12 人口が減少し高齢化が更に進むことで、角田市では今後 10 年にどのようなことが課題になると考えますか。当てはまるものを **3つまで選んで○印をつけてください。**

- 1 商業や工業の低迷により、雇用の場が減る
- 2 農業や林業の担い手が減少し、田園景観が維持できなくなる
- 3 地域のコミュニティが希薄になる
- 4 地域の伝統、文化の継承が困難になる
- 5 地域の環境や街並みを守る人がいなくなる
- 6 空き地や空き家が増えて、防犯上の問題となる
- 7 高齢者が増える一方で見守る人が少なくなる
- 8 公共施設が利用ニーズに合わなくなり非効率になる
- 9 若者が少なくなり、地域の活力が乏しくなる
- 10 その他（ )

問 13 角田市の人口をできる限り減少させないためには、どのような取り組みが必要だと考えますか。当てはまるものを **3つまで選んで○印をつけてください。**

- 1 大都市圏から角田市への移住を支援し、人の流れをつくる
- 2 企業誘致や産業育成による生産性の高い雇用の場を確保する
- 3 新規に農業を担う就農者を育成、支援する
- 4 結婚、出産、子育て等に伴う若い世代の経済的負担を支援する
- 5 若者が魅力を持てる先端的産業や創造的産業などの起業活動を支援する
- 6 各地区に公共サービスを集約した暮らしやすい地域交流の場を確保する
- 7 周辺都市と医療や防災等の連携により安心な暮らしを守る
- 8 情報技術を活用した利用しやすい移動手段を確保する
- 9 その他（ )

問 14 行政運営に係る市民参画について、どのように考えますか。最も当てはまる番号**1つ**に○印をつけてください。

- 1 機会があれば、市の施策や事業の企画立案、実施計画等の会議に参加したい
- 2 市の計画策定などのパブリックコメントに意見を出したい
- 3 地域の会合などに参加して、市への要望等を提案したい
- 4 市のホームページの情報等を参考に自分の意見を示したい
- 5 市民が参加できるワークショップ等に積極的に参加したい
- 6 身近な清掃活動や美化活動等に参加したい
- 7 興味はあるが仕事や家事で時間がないので、参加が難しい
- 8 特に行政運営に興味がない
- 9 その他（ )

問 15 角田市独自の地域資源として、市外に発信する価値のあるものにどのようなものが考えられますか。当てはまるものを**3つまで選んで○印をつけてください。**

- 1 田園風景と蔵王の眺望
- 2 阿武隈川と菜の花畑
- 3 四方山展望台
- 4 手代木沼
- 5 臥牛城址の桜
- 6 斗蔵野鳥の森
- 7 国宝高蔵寺
- 8 角田スペースタワー・コスモハウスと台山公園
- 9 JAXA角田宇宙センター
- 10 角田中央公園（体育館、陸上競技場、交通公園、野球場、屋内プール等）
- 11 道の駅かくだ
- 12 角田市郷土資料館
- 13 阿武隈急行線及び角田駅オークプラザ
- 14 米、豆、梅などの角田産の食ブランド
- 15 角田銘菓
- 16 仙南シンケンファクトリーの地ビール
- 17 うめ～梅まつり、ずんだまつりなどのまつり
- 18 阿武隈リバーサイドマラソン
- 19 歴史的な地域資源としての伊達政宗公の息女「牟宇姫（むうひめ）」
- 20 その他（ )

問 16 角田市の地域ブランドとしての「角田の5つの“め”」について、どの程度ご存じですか。当てはまる番号 **1つに○印をつけてください。**

- 1 よく知っている
- 2 イベントなどで見て知っている
- 3 聞いたことはあるがよく中身はわからない
- 4 よく知らない
- 5 その他 ( )

問 17 角田市のこれからの施策として、何に重点をおくべきと考えますか。当てはまるものを **3つまで選んで○印をつけてください。**

- 1 健康・福祉施策が充実し多様な世代が暮らしやすいまち
- 2 教育・文化の向上による子どもが元気なまち
- 3 生涯学習やスポーツ、芸術を通じ市民活動が盛んなまち
- 4 自然環境や歴史資源を活かした潤いと魅力のあるまち
- 5 生産性の高い産業振興による自立と活力のあるまち
- 6 商業や娯楽機能の集積によるにぎわいのあるまち
- 7 地域資源を活かした国際交流や観光が盛んなまち
- 8 雇用や子育てサポートなど若者が暮らしやすいまち
- 9 情報通信技術や最新の文化を活かした魅力あるまち
- 10 市民意見が反映されコミュニティ活動が盛んなまち
- 11 誰もが自由に移動しやすい交通利便性が確保されたまち
- 12 地震や洪水の減災につながる防災機能が充実した安全なまち
- 13 交通事故や犯罪の少ない安心できるまち
- 14 その他 ( )

## 5 角田市の環境政策やあなたの環境意識について

総合計画に関連する「環境基本計画」の策定に活用するため、角田市の環境政策やあなたの環境への意識についてお伺いします。

問 18 近年、温室効果ガスの排出量が増加し、地球温暖化が進行しています。また突然の豪雨や洪水の増加など地球規模の環境問題が関心を集めています。あなたは、これからの地球環境問題についてどのように考えていますか。当てはまる番号 **1つに○印をつけてください。**

- 1 世界的問題の中でも最も優先的に取り組むべき問題である
- 2 重要な問題とは思いますが、もっと大切な問題がある
- 3 あまり重要な問題とは思わない
- 4 わからない
- 5 その他（ )

問 19 角田市をより良い環境にするためには、行政（角田市）はどのようなことをする必要が有ると考えますか。優先して行うべきだと思うものを **3つまで選んで○印をつけてください。**

- 1 公園・施設の緑化や下水道整備を推進し環境を保全する
- 2 ごみの減量やリサイクルへの取り組みを実施する
- 3 自動車や工場などに独自の規制を行い、大気汚染や騒音、振動を防止する
- 4 自然体験プログラムや環境学習を充実させる
- 5 環境に関わる市民団体の支援や人材育成を実施する
- 6 太陽光発電などの自然エネルギー対策を推進する
- 7 省エネルギーなどによる地球温暖化対策を推進する
- 8 不法投棄や空き地などの適正な管理の指導を実施する
- 9 犬・ネコの飼い方のマナーを向上させる
- 10 放射線、放射能などの対策を実施する
- 11 その他（ )

問 20 あなたは環境保護のための対策や活動に対してどのように感じ、取り組んでいますか。  
「興味・関心度」と「自身の取り組み状況」について、1～11 までの項目ごとに、最も当てはまる選択肢の番号に1つずつ○印をつけてください。

取 り 組 み 内 容	興 味 ・ 関 心 度				自 身 の 取 り 組 み 状 況			
	と と も 関 心 が あ る	や や 関 心 が あ る	あ ま り 関 心 が な い	ま っ た く 関 心 が な い	い つ も 行 っ て い る	時 々 行 っ て い る	今 後 行 い たい	今 後 も 行 わ ない
<b>(記入例)</b> 1 電気・ガス・水道・ガソリンなどの使用節減	1	2	3	4	1	2	3	4
1 電気・ガス・水道・ガソリンなどの使用節減	1	2	3	4	1	2	3	4
2 家庭ごみの分別や減量（資源ごみに分別）	1	2	3	4	1	2	3	4
3 リサイクルショップ、フリーマーケット利用	1	2	3	4	1	2	3	4
4 マイバッグ持参（レジ袋削減の取り組み）	1	2	3	4	1	2	3	4
5 地域の清掃活動や美化、緑化、植樹活動	1	2	3	4	1	2	3	4
6 動植物、昆虫、山や川などの自然保護活動	1	2	3	4	1	2	3	4
7 環境学習会やイベント参加、環境施設見学	1	2	3	4	1	2	3	4
8 NPO や民間組織による環境保護活動	1	2	3	4	1	2	3	4
9 太陽光発電など自然エネルギーの利用	1	2	3	4	1	2	3	4
10 エコカー（ハイブリット車）や省エネ型電化製品購入や買い替え	1	2	3	4	1	2	3	4
11 冷暖房温度の調節 （クールビズ・ウォームビズの取り組み）	1	2	3	4	1	2	3	4

## 6 令和元年東日本台風等の被災経験を教訓とした今後の施策について

問 21 東日本大震災及び令和元年東日本台風豪雨災害等による被災経験を教訓として、今後、角田市が行うべき防災・減災に関する施策のうち、必要だと思うものを3つまで選んで○印をつけてください。

- 1 公共施設の耐震化・非常用電源（自家発電設備）の充実
- 2 指定避難場所の見直し、防災拠点施設の機能強化
- 3 災害情報の収集・伝達の強化
- 4 災害避難や支援に係る関係団体との連携強化及び協定の締結
- 5 地域公共交通の確保（阿武隈急行線の全線復旧など）
- 6 幹線道路の通行の確保（道路の嵩上げ、う回路の確保など）
- 7 揚・排水機場及びため池の機能強化
- 8 その他 { 具体的に： }

## ■ 最後に、まちづくりについて自由な意見をお聞かせください

問 22 角田市の発展や市民の皆さんの暮らしを豊かにするために、まちづくりに関する意見や要望を自由にお書きください。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

～ お忙しいところご協力いただきありがとうございました ～

同封の返信用封筒（切手不要）に本調査票を入れて、**6月8日(月)まで**に、ポストに投函してください。投函の際は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3つの密を避けられるようお願いいたします。